

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ) 事業効果検証シート
(R6年度事業分)

			担当課	商工課・観光課			
交付対象事業名	地域経営・エリアマネジメントにより稼ぎ・発展する地域づくり事業		R6 事業費 (円)	計画額	14,500,000		
総合戦略の位置付け	基本目標 3 みどり市の特性を活かした地域雇用の拡大			実績額	14,384,480		
事業実施期間	令和4年度～令和6年度			交付額	7,192,240		
事業概要	(1)リノベーションによるまちづくり事業 民間主導によるまちづくり、地域づくりの発想を持ち、地域の課題を解決するビジネスを始める起業希望者と、遊休不動産の所有者をマッチングし、民間事業の力で、暮らしのコンテンツを充実させ、まちの魅力を向上させていく「リノベーションまちづくり(今ある資産を有効活用しまちを再生する手法)」の取組を推進する。 (2)特産品創出事業 「みどり市特産品創出講座」として、意欲的に特産品開発に取り組む事業者に対し、商品開発に必要なスキルを習得するための講座(約40日間)を開催。開発した商品は、マルシェ(東京都有楽町)でのテストマーケティングを行い、その後、市のふるさと納税の返礼品として登録し、また、ANAふるさと納税特設ページにおいても紹介し、事業者の意欲的なチャレンジに結びつける。						
活動内容	(1)リノベーションまちづくり事業 ・リノベーションスクールの開催 (2)特産品創出事業 ・オンライン研修会の実施(5回) ・試作・試食会の実施(専門家を招聘) ・マルシェでのテストマーケティング ・ふるさと納税の返礼品登録						
主な成果	(1)リノベーションまちづくり事業 ・リノベーションスクール(16名参加・2ユニットによる事業計画の立案・発表) (2)特産品創出事業 ・オンライン研修会(5事業者が各1品の特産品を開発) ・テストマーケティング(交通会館マルシェ(東京・有楽町)へ出店) ・ECサイトでの販売(ANAふるさと納税サイトに特設ページを設置) ・ふるさと納税の返礼品(開発商品全品を返礼品に登録)						
重要業績評価指標 (KPI)	指標(単位)		開始前 (R3)	R4	R5	R6	
	特産品の開発数(件)	目標値	0	5	10	15	
		実績値	0	10	18	23	
	魅力的な特産品が増えたと感じる市民の割合(%)	目標値	0	5	10	15	
		実績値	0	16	18	16	
	遊休不動産の利活用件数(件)	目標値	0	0	1	2	
		実績値	0	0	0	1	
市街地内の遊休空間を活用した社会実験・イベントの実施件数(件)	目標値	0	5	10	15		
	実績値	0	5	15	15		
取組の検証	事業効果	③地方創生に効果があった					
	課題・改善点	(1)リノベーションスクールの開催にあたっては、開催周知を図り、募集予定人数を上回る申込があり、参加者の選定を行った。また、組織の横断的な取組として事業を組立てており、都市計画課が策定した官民共創デザインとの更なる連携強化を図る必要がある。 (2)開発した商品の一部は、みどり市認証商品「よりどりみどり」として登録されたが、今後の事業展開や販路拡大が課題となる。また、開発した商品が一過性なものとならないよう、事業者の意欲を継続できる事業内容とする必要がある。					
<事業効果> ①地方創生に非常に効果的であった ②地方創生に相当程度効果があった ③地方創生に効果があった ④地方創生に対して効果がなかった 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言えないような場合							
今後の事業展開の方針	①事業の継続(計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する)) (1)交付金を活用した3か年事業であるが、地域づくりは時間を要するため、企業版ふるさと納税の獲得等を目指し継続的な事業展開を図りたい。 (2)令和6年度は3か年事業の最終年度となるが、今後は新商品開発等に対する補助金などにより支援を継続していく。						
<今後の方針> ①事業の継続(計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する)) ②事業の発展(事業が効果的であったことから取組の追加等さらに発展させる) ③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った)) ④事業の縮小 ⑤事業の中止(継続的な事業実施を予定したが中止する(または、した)) ⑥事業の終了(当初予定通り事業を終了する(または、した))							
外部有識者会議による評価		①KPI達成に有効であった					
意見		リノベーションまちづくりについての機運が高まってきているので、今後の事業に成果及び課題を生かすこと。					

①KPI達成に有効であった
②KPI達成に有効とは言えない